ポーザに入れければ2成・建。20年す。

12月か

と市
県裾野

都市計画道路の変更(小柄沢線)▽都市計画公園の変更(駅西公園)▽都市計画緑地の変更(小柄沢緑地)など。

縦覧場所は裾野市まちづくり課、県都市計画課。各ホームページでも閲覧可能。

消毒・放流ポンプ棟 震設計に着手

沼津土木

事務所防災安道事業センタープ棟耐S静岡区)に201監視所を行っる。

8年3月15日。工事発注は18年度以降の見込み。

消毒棟と放流ポンプ棟の土木施設は、15年度に行われた狩野川流域下水道狩野川東部浄化センター再構築基本設計(耐震実施計画)業務委託で耐震補強が必要と判断された。重要なライフラインとして地震時にも機能を確保するため、今回委託した業務で構造計算、耐震補強計画の策定、工事に必要な資料の作成を行う。

狩野川東部浄化センター(函南町間宮420ノ1)の下水排除方式は分流式、汚水処理方式は標準活性汚泥法、汚泥処理方式は濃縮(重力、機械)、脱水。計画日最大汚水量は7万1700立方㍍毎日・3系列(全体計画)。供用開始は1985年10月。

消毒棟と放流ポンプ棟の対象水量は6万0720立方㍍毎日。

今回の業務で、現地調査などに基づいて、レベル1地震動・レベル2地震動に対する補強設計計算をし、補強仕様を決める。さらに、既存の耐震診断業務による耐震補強案を参考に最適な補強工法を選定するとともに、施工手順や仮設方法を検討し、施工計画案を策定する。対象工種は土木、建築付帯、機械、電気。

発注予定更新

部事務度の工更新し

た。滝戸監視所管理棟改築工事など8件を第4四半期に発注する予定。

12月に工事発注を予定する案件は、駿豆水道事業の中島浄水場ろ過池防水塗装工事。整備地は三島市中島地内。工期は3カ月。

第4四半期に発注する案件は、富士川工業用水道事業の滝戸監視所管理棟改築と電気設備改築工事。工期は20カ月。整備場所は富士市岩本地内。小山町湯船原地内の小山湯船原工業団地の地域振興整備事業では、植栽と舗装工事を予定。工期は9カ月と6カ月。富士市厚原地内の東駿河湾工業用水道事業の厚原浄水場では、沈殿池電気設備修繕を工期7カ月、富士市中之郷地内の富士川浄水場では、沈殿池機械設備修繕を工期3カ月、遠方監視設備改築を工期4カ月で予定。函南町下平井地内の駿豆水道用水供給事業では、送水管路仕切り弁設置を工期3カ月で行う。

根南地区舗装2工事を年内

富士農林が発注予定更新

静岡県富士農林事務所は、2017年度の工事発注見通しを更新した。畑地帯総合整備事業の富士根南地区舗装2工事を第3四半期に発注する。

担い手支援の富士根南地区の整備場所は富士宮市杉田地内。指名競争入札で舗装復旧工を施す。工期は18年2月を予定している。また、集落基盤整備事業の富士南麓地区では拠点施設整備1工事として造成を行う。発注時期は第3四半期。工期は18年3月。整備場所は富士市大淵地内。

旧消防団第2分団詰め所の現況

西伊豆町は、安良里にある旧消防団第2分団一部の解体工事を11月に指名競争入札で発注する。

今年、消防団第2分団は移転新築したため、不要になった施設を解体するもの。解体するのはポンプ小屋やホース干し場など。詰め所は地元自治会が利用するため解体は行わない。工期は3カ月程度。

所在地は安良里98ノ8。

設計は西伊豆町産業建設課が担当した。

管内の11月度安全パトロールを行った=写真。

当日は、静岡県富士土

他、KY活動やリスクアセスメントの実施状況をチェックした。

下田の海底でワイン熟成実験

河津建設

河津建設(下田市、河津市元社長)は、地域活性化や地域の話題づくりなどを目的に、同社で所有する船舶を活用し、ワインを海底に沈めて熟成させる実験を行っている。

実験は、今年3~9月に下田の須崎沖で実施。ワイン27本、日本酒10本、焼酎3本を水深6㍍の海底で半年間熟成させた=写真。熟成させたものを引き上げ、社内で試飲した結果、「味がまろやかになった」という。試験結果を踏まえ、今後はさらに水温の安定している水深など熟成に適した条件で実験を続けていく。

地鎮祭開く

加和太建設が施工
金子電子工業工場

金子電子工業(三島市、金子正夫社長)が建設する金子電子工業新築工事の地鎮祭が、三島市長伏地内で行われ工事の安全を祈願した。

すき入れの儀で安全施工を誓う加和太建設の河田亮一社長

式典には金子社長をはじめとする金子電子工業の幹部や設計・施工を担当する加和太建設(三島市)の代表者ら約20人が参加した。

工場および事務所の規模は鉄骨造2階建て延べ397平方㍍。2018年4月下旬の完成を目指し工事を進める。

地域貢献

富士駅南第2公園で清掃活動

フジヤマ富士・沼津営業所が合同

フジヤマ富士営業所と沼津営業所は合同で、富士駅南第2公園で美化清掃活動を行った=写真。

毎年合同で実施しているもので、今回は自治会区長の要望で公園南側の樹木の選定、草取りを中心に園内の清掃を行い、約150㌔の雑草、雑木などを収集した。

参加者は「気持ちのいい汗をかきながら、地元の皆さんへ感謝の気持ちを込めて行っている。今後もこの活動を継続していきたい」と話す。

2017年11月20日(月)
「建通新聞（静岡版）」より